



市報 まつうら No. 94
平成25年10月1日発行

PROFILE

香川 ^{よしお} 義男さん

福島町日の浦に住む 35歳
妻と2人の子ども、犬、猫と楽しく
暮らしています



○職業・仕事内容

東興産業(株)の玄海活きくるまえび養殖場に勤めています。元気で美しく、おいしい車エビを主に東京の築地市場へ出荷しています。地元の皆さまにはお歳暮などの贈り物としても使っていただいています。

○目標・夢

おかげさまで、私たちの生産する「玄海活きくるまえび」は、今年も全国の車エビが集まる築地市場で最高評価をいただいています。

現状に満足せず、より高い志を持つて同僚の車エビ職人たちと共にさらに仕事を追求し、より高みを目指して精進していきます。

※次は、小川善次さん(福島・福崎)にバトンタッチ！



■今月の表紙

松浦海のふるさと館芝生広場で9月8日、松浦 YOSAKOI 祭り～en～が開催されました。

市外から27チームが集まり、華やかな衣装と、迫力ある踊りで観客を魅了しました。

また、当日会場で募られた東日本大震災の復興に向けた義援金175,880円は松浦市福祉事務所を通じて日本赤十字社へ届けられました

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	24,769
	(-12)
男	11,838
	(-2)
女	12,931
	(-10)
世帯数	10,313
	(-5)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成25年9月1日現在

■編集室から

季節は秋となり、たいへん過ごしやすくなりました。この時期になると、各地で祭りやくんち、スポーツや食のイベントなどが開催され、たくさんの人でにぎわいます。

今月号の特集で紹介しているように、松浦市内でも盛りだくさんのイベントが予定されています。

私もいろんなイベント会場を回りながら、楽しい秋のひとコマを取材しつつも、ご当地ならではの美味しい食べ物を見つけては、食欲の秋を満たしていきたいと考えています。

皆さんもぜひ、市内のイベント会場に足を運んで、楽しくおいしい秋を過ごしてみませんか。

いのち



イラスト

健

長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

〒0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは:48-3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷/有限会社タイプライ印刷